

一体型街頭防犯カメラ

GR-N750AS

取扱説明書 - 設置編 -



お客様へ

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。

また、お読みになった後は、いつでも確認できるように場所を定めて保管してください。

株式会社 **ケービデバイス**

改訂履歴

日付	Ver	改訂内容
2024.03.21	1.0	初版とする

限定保証

(株)ケービデバイスは GR-N750AS(以下、本製品)が、頒付されている仕様条件にしたがって製造されたもので、材料上または仕上げ上欠陥がないことを保証いたします。

したがって、(株)ケービデバイスは当社へ返送していただいたもので、当社が点検して材料および仕上げに欠陥があると判断した場合には、当社の責任の元で修理、もしくは交換をいたします。

なお、この保証は、日本国内で購入され、購入後 1 年間かつ日本国内で使用される本製品についてのみ有効なものとします。

免責事項

(株)ケービデバイスは市場性や市販性に関する保証、特定の目的または用途に関する保証、もしくは特許侵害に対する保証など、本保証条件以外のものは一切保証いたしません。(株)ケービデバイスは、いかなる直接的損害、付帯的もしくは間接的な損害金、あるいは欠陥製品もしくは製品の使用に起因する損失金または費用については何ら責任を負わないものとします。そのような損害の発生があることについてあらかじめ知らされていた場合についても同様なものとします。お客様は本製品の使用、ならびに本製品を使用して得られる結果に関する一切の責任を負うものとします。

この保証は、最初の購入者であるお客様(1 ユーザー)に対して適用され、お客様が本製品を転売された第三者には適用されません。(株)ケービデバイスは第三者からの、または第三者のためになすお客様からのいかなる請求に関しても責任を負わないものとします。

以下にあげる場合は、保証の対象外とさせていただきます。

- ① 火災・地震、第三者による行為、その他の事故により本製品に不具合が発生した場合。
- ② お客様の故意もしくは過失、誤用、乱用その他の異常な条件下での使用により不具合が発生した場合。
- ③ お客様が本製品に手を加えて改造、修理した場合。
- ④ ユーザーシステムの使用や使用方法に起因して発生した損害等について。

個人情報について

本製品は個人情報となる映像データを記録するため、下記に注意してください。

- ① 個人を特定することができる映像データは「個人情報」に該当します。
- ② 「個人情報」となる映像データは法律に従って適正に取り扱ってください。
- ③ 機器を譲渡または廃棄する場合、記録されたデータから「個人情報」が漏洩しないよう、データをすべて削除するなどして取扱に十分に注意してください。

目次

安全にご使用いただくために	5
使用上のご注意	8
製品概要	9
取扱説明書について	9
推奨 PC のスペック	9
同梱品	10
各部の名称	11
設置方法	13
電源の引き込み方法	13
PF 管の取り付け方法	14
本製品の起動方法	15
ポール/電信柱への取り付け方法	16
壁面への取り付け方法	19
カバーの開閉方法	20
電源の切り方	20
GPS アンテナの取り付け方法	21
状態表示 LED の動作パターン	22
カメラの向き調整	24
SSD の取り付け / 取り外し方法	26
本製品の仕様	27
外形寸法図	29
GR-N750AS	29

安全にご使用いただくために

- ・ GR-N750AS(以下、本製品)をご使用になる前に、必ず本書をよくお読みください。
- ・ 本書は必ず保管し、使用上不明な点等がある場合には再読し、ご確認ください。
- ・ 本書を十分理解せずに本製品 をご使用にならないでください。
- ・ 本製品の仕様範囲を超える条件において使用された場合については、動作は保証しかねますのでご了承ください。
- ・ 本製品は、宇宙、航空、医療、原子力、運輸、交通、各種安全装置など人命、事故にかかわる特別な品質、信頼性等が要求される用途でご使用にならないでください。

【 表示および図記号について 】

本書では機器を安全に正しくご使用いただくために、さまざまな表示をしています。
内容をご理解の上、本文をよくお読みください。

注意記号	禁止記号	指示記号
	  	  
一般注意	一般禁止 接触禁止 分解禁止	一般指示 電源を抜く アース接続



警告

正しくご使用いただけない場合、死亡もしくは重傷につながる恐れがあります。

● 水にぬらさない



火災や感電の恐れがあるため、湿気の多い場所（温度、湿度変化の激しい場所）や水の入る場所に設置しないでください。

● 指定の電源電圧を超えない



表示された電源電圧を超える電圧を加えないでください。
火災および感電の恐れがあります。

● アースを接続する



電源コードは、AC100V/AC240V(50/60Hz)のアース付きコンセントのみにつないでください。
アースなし電源コンセントにつないだ場合、火災および感電の恐れがあります。

● 分解、改造をしない



本製品を分解・改造しないでください。感電や火災の原因になります。
メンテナンスや検査が必要な場合には、製品を購入いただいた販売店にご連絡ください。

● 液体や金属片を上には置かない、挿入しない



本製品の上に、水の入った容器や金属製のゴミなどの異物を置いたり挿入したりしないでください。
本体内に液体や金属が入ると、火災および感電の恐れがあります。

● 電源コードについて



電源コードが損傷すると火災および感電の恐れがあります。以下をお守りください。

- ・ 電源コードの上に重いものを置かないでください。
- ・ 切れ目を入れる、折り曲げる、ねじる、引っ張る、熱するなどをしないでください。

● 異常が発生したとき



以下の場合には直ちに電源を切り、電源コードを抜いて販売店にご相談ください。

- ・ 本体から煙や異臭または異音が発生したとき
- ・ 落下などにより本体または電源コードが損傷したとき

● 落雷時は触れない



落雷があったときは、本体や電源コードに触れないでください。感電の恐れがあります。
落雷により異常が発生した場合は販売店にご相談ください。



注意

正しくご使用頂けない場合、人の怪我または物理的損傷につながる恐れがあります。

● ぬれた手で触れない



濡れた手で本体および電源コードに触れないでください。

感電の恐れがあります。

● コードを置いたままにしない



電源コード、その他のケーブルを通路に置いたままにしないでください。

通った人が足を引っ掛けて転ぶ恐れがあります。

● 外部接続のときは外部装置の電源を切る



本製品に外部装置をつなげる場合は、それらの装置の電源が切れていることを確認してから接続してください。

本製品からの過電流による感電の恐れがあります。

● 製品に異物がついたとき



本製品に異物がついた際、異物の除去のために薬剤(シンナー、溶剤など)は使用しないでください。塗装が剥がれ、錆発生の原因となります。

● 使用する場所に注意



以下の場所で使用または保管しないでください。

- ・ 温度が極端に低いか、高い場所
- ・ 湿度の高い場所、またはエアコンの前のように温度が急激に変化する場所
- ・ 埃っぽい場所
- ・ 製品の両側の通気穴からの放熱が妨げられる場所

● 磁気を帯びたものを置かない



クレジットカード、テレフォンカード、通帳、その他磁気を帯びたものを製品の近くに置かないでください。

● 静電気に注意



静電気は製品内部に損傷を起こす可能性があります。製品の内部電子部品に触る前には、体内の静電気を除去してください。

● 法規に準拠した廃棄を



本製品が修理不可能なほどの損傷を受けた場合、または製品を廃棄する場合には、鉛、バッテリー、プラスチックなどの廃棄物に関するその地域の法規に準拠して廃棄してください。

使用上のご注意

- 仕様の動作温度、湿度の範囲外の環境で本製品を使用しないでください。
- 強力な磁界や電界がある場所に設置しないでください。映像が乱れたり機器が故障したりする恐れがあります。
- 電源が不安定な場合、または感電が生じた場合には、製品は適切に作動しない可能性があります。
必ず正しい定格電圧で使用するようになしてください。
- 本製品はビデオデータをSSDに録画する設計ですので、SSDのエラーまたはその他のエラーにより、製品が正常的に録画できない場合があります。
製品の適切な運転のためには、定期的なメンテナンスが必要です。
- 本製品は、ユーザーが自由に好みの設定を行える設計になっています。
しかし、ユーザーの設定エラーが、誤作動につながる場合があります。
- 本製品は外部機器（無線LAN、警報機器等）と接続して使用しているため、外部要因による誤作動の恐れがあります。安定した運用のため定期的なメンテナンスを推奨します。
- 本製品は水平位置で使用するよう設計されています。垂直や傾けての使用はできません。
- SSDが故障した場合、弊社では録画したデータの復旧はできません。
重要なデータはあらかじめバックアップをとってください。
- 本製品で録画された映像情報は個人情報やプライバシーに係る機密情報が含まれる場合がありますので「個人情報保護法」に準拠した取扱いを実施されることをお勧め致します。
- 本製品は精密機器です。振動や強い衝撃を与えないでください。火災や感電、本体の破損につながります。
- 運送時の落下、振動によって発生した機器の破損についての責任を弊社は負うことができません。
あらかじめご了承ください。
- 次の部品は消耗品です。下記の寿命時間を目安に交換してください。
ただし、この時間はあくまで目安であり部品の寿命時間を保証するものではありません。
 - ・ SSD : 約 3 年（使用環境温度 25 °C）
 - ・ スーパーキャパシタ基板 : 約 3 年（使用環境温度 25 °C）
 - ・ 時計用ボタン電池 : 約5年（使用環境温度25°C）長期間使用の際はあらかじめ販売店にメンテナンスのご相談されることを推奨します。
消耗部品の購入については、本製品ご購入時の販売店へお問合せください。
- 本製品に対し、改良のため予告なく仕様の一部を変更することがあります。
（ハードウェア、ソフトウェア、文書など）
- 本製品は、ローリングシャッター方式を搭載したカメラです。大きな画角で動く被写体を撮影する場合に、建物の柱や被写体が大きくゆがみ、実際とは大きく違う画像が出力される場合があります。
- インターネットへの接続について本機は電気通信事業者（移动通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダーなど）の通信回線（公衆無線 LAN 含む）に直接接続することができません。本機をインターネットに接続する場合は、必ずルーターなどを経由し接続してください。

製品概要

本製品は、IP カメラと専用の記録サーバー(レコーダー)が一体となった、一体型街頭防犯カメラです。

クライアントソフトは、クライアント PC(以下、PC)と本製品の 1 対 1 接続専用のソフトです。

本製品の設定・ライブ・検索/再生などができます。

PC と本製品は、LAN ケーブルまたは無線 LAN で接続ができます。

本製品に内蔵されている SSD を抜き取り、PC にて記録映像を再生することができます。

GPS を標準搭載し、自動的に時刻同期を行います。

取扱説明書について

本製品の取扱説明書は、本書と取扱説明書 -操作・設定編- の 2 部構成になっています。

本書では、設置方法や撮影角度の調整方法、記録媒体の取り外し方法について説明しています。

本製品の操作や設定方法については、「取扱説明書 -操作・設定編-」をご覧ください。

製品の改良などにより、ご使用上影響のない範囲で、記載されている外観などが実際の製品と異なる場合があります。

推奨 PC のスペック

本製品クライアントソフトは以下の性能以上の PC でご使用ください。

- CPU : Intel Core i5 1GHz 以上
- メモリ : 4GB 以上
- ディスプレイ解像度 : 1920 * 1080 以上
- 有線 LAN 機能 : 100/1000BASE RJ-45
- 無線 LAN 機能 : 2.4GHz - IEEE802.11 b/g/n
- 無線 LAN 機能 : 5GHz - IEEE802.11 a/n W56 対応

本製品クライアントソフトは、以下の OS で動作可能です。

- Windows11 64bit

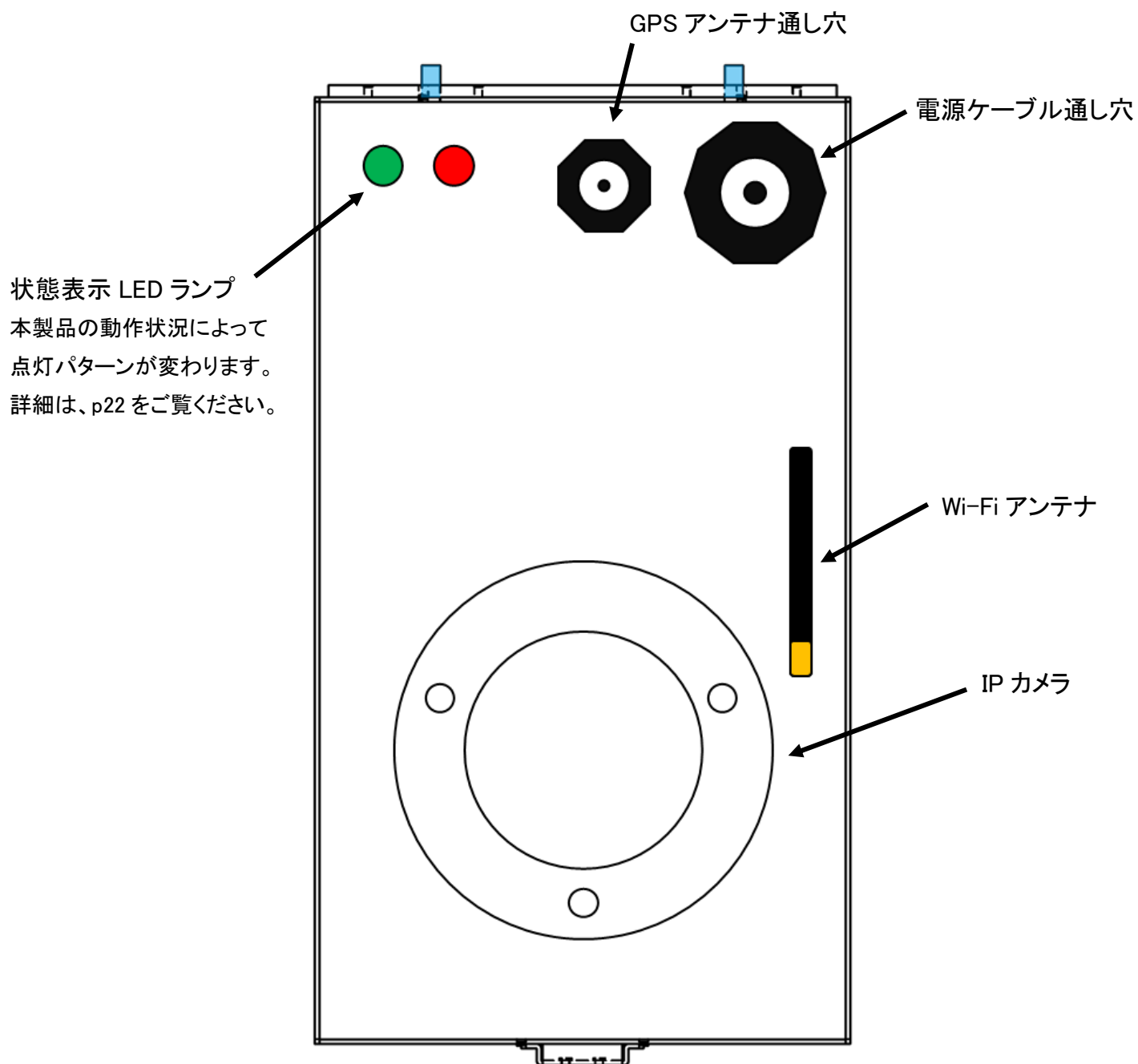
同梱品

以下のものが同梱されているかご確認ください。

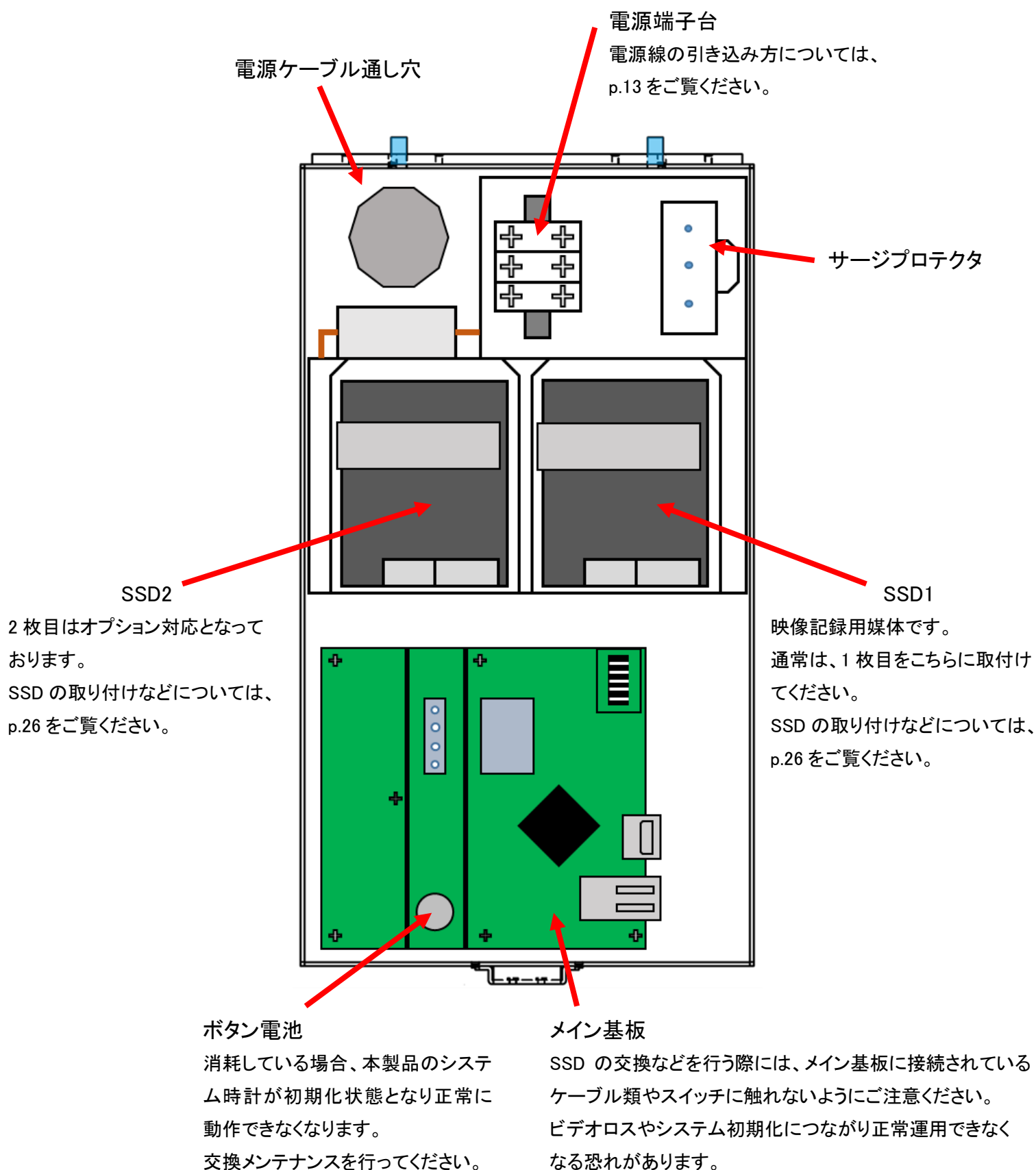
	GR-N750AS 本体 1 台
	カメラ調整用六角レンチ 1 本
	M8*20 ボルト 4 本
	M8 ナット 4 個
	ワッシャー 8 個
	スプリングワッシャー 4 個
	鍵 1 本
	GPS 取り付け用シール 1 枚

各部の名称

【 本製品下面 】



【 本体内部 】



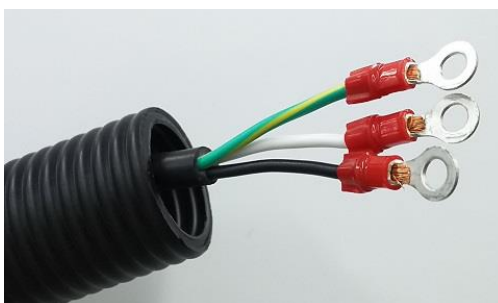
設置方法

電源の引き込み方法

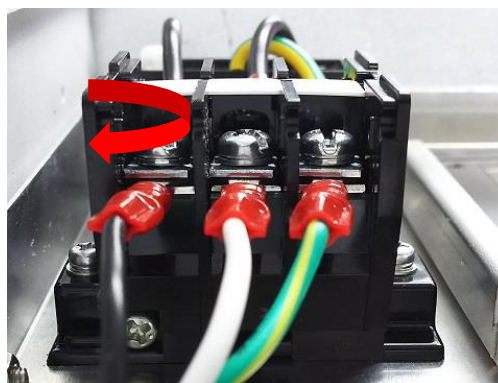
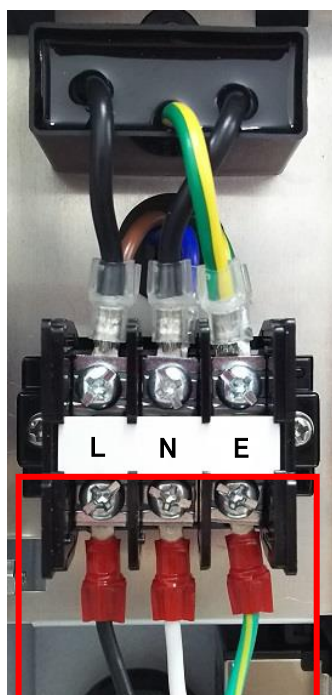
本体の取り付けを行う前に下記手順で電源線を取り付け、正常に起動することを確認してください。
本製品にブレーカーは内蔵されておりません。必ず、別途ブレーカーBOX 等をご用意ください。

1. PF 管内に電源ケーブルを通します。

使用する PF 管については、「PF 管の取り付け方法(p14)」をご覧ください。



2. 電源ケーブルを電源端子台に取り付けます。
3. 端子台の固定ネジは、右回りに回して、電源端子を固定します。



- ※ 端子台のうち、「E」にはアースケーブルを接続し、「L」および「N」には電源ケーブルをそれぞれ
- ※ 接続し、端子台から抜けないようにしっかりと固定してください。

電源の引き込み方法（続き）

メンテナンス簡易化の為に、防水キャップ付き中継コネクタを使用することをお勧めします。

弊社推奨品

株式会社明工社製 MK5624（15A/125V 接地防水コネクタ（組））



※ 中継コネクタを使用する場合は、必ず、ブレーカーからの電源線にメス側のコネクタを使用してください。

PF 管の取り付け方法

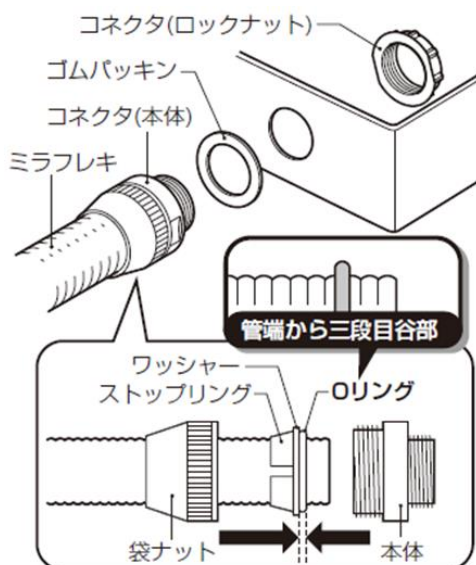
本製品に PF 管を取付ける際は、必ず、下記の型式のものを使用してください。

■ 未来工業(株)製 MF-22K(ミラフレキ 黒)

外径	φ 30.5 mm
近似内径	φ 22 mm
色	黒

MF-22K には 2 種類の設置パターンがあります。以下の図を参考に、本製品に取り付けてください。

※内容物により取り付け順序が異なりますのでご注意ください。

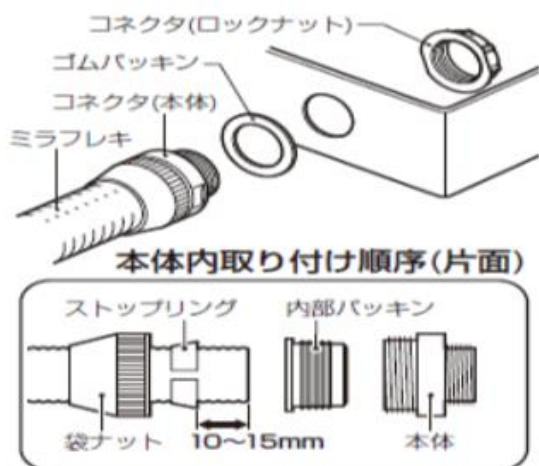


手順① ミラフレキに袋ナット、ストップリング、ワッシャーをはめ込みます。

手順② Oリングを管端から三段目谷部に止め、ワッシャーとストップリングをOリングの位置に戻します。

手順③ 本体と袋ナットをしっかり結合します。

手順④ パッキンを本体側に介し、ボックス等に取り付けます。



手順① ミラフレキに袋ナットをはめ、ストップリングを管端から 10～15mm の位置にはめ込みます。

※ストップリングは広がっている側を管端に向け、セットしてください。

手順② 管端に内部パッキングをはめ込み、本体と袋ナットをしっかり結合します。

手順③ ゴムパッキンを本体側に介し、ボックス側に取り付けます。

本製品の起動方法

本製品は、AC100～240V の電源配線のみで運用が可能です。

ブレーカーBOX をご用意の上、電源ケーブルを本製品内部の電源端子台に接続してください。

端子台への接続については、「電源の引き込み方法 (p13)」をご覧ください。

起動を開始すると、本製品の表示状態 LED ランプが赤・緑両方点灯します。

起動時の LED の点灯パターンについては、「状態表示 LED の動作パターン (p22)」をご覧ください。

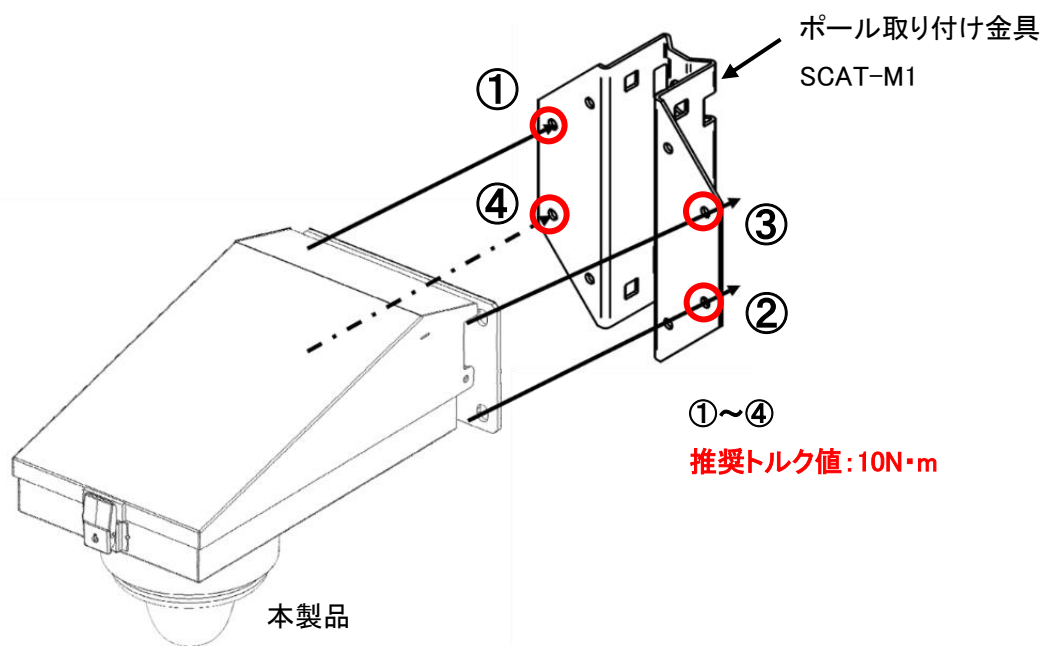
ポール/電信柱への取り付け方法

ポール/電信柱への取り付けには、専用の金具や付属品・指定品をご使用ください。

また、ボルトやバンドを締め付ける際は、焼付き防止のため推奨トルク値をお守りください。

1. 本製品設置面の4箇所の穴位置に合わせてポール取り付け金具(SCAT-M1)へ取り付けます。

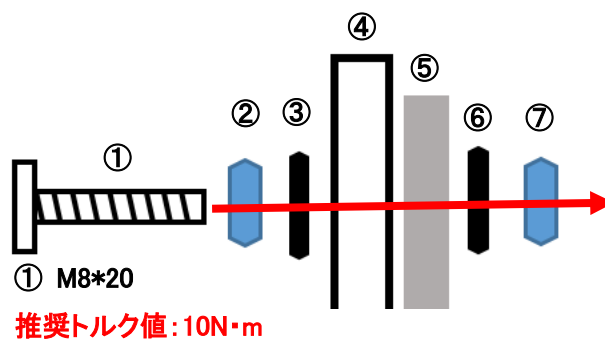
※ 取り付ける際は、対角順にボルト(M8*20)で固定してください。



専用ポール金具へ取り付ける際は、以下の図のようにボルト・ワッシャーなどを使用してしっかりと固定してください。

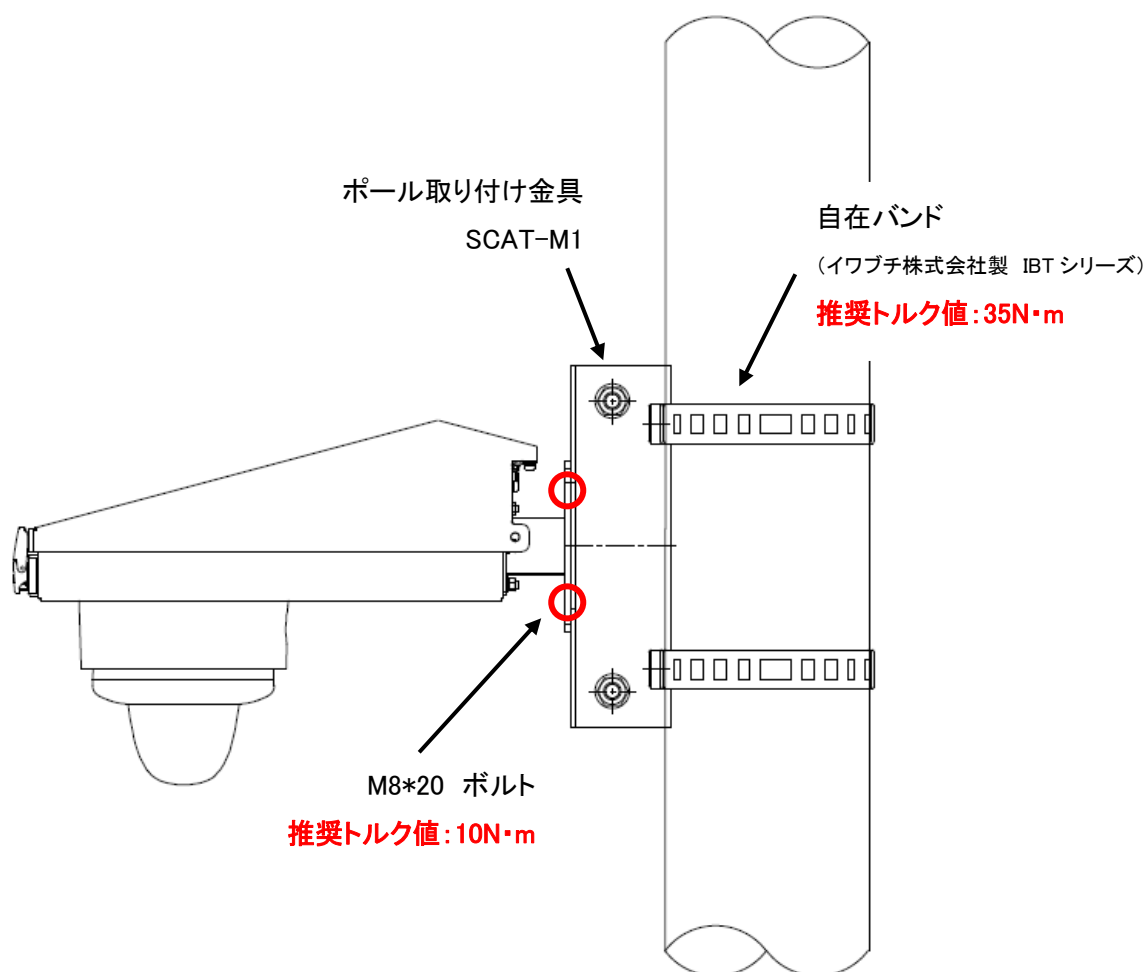
※ボルトの取り付け方向にご注意ください。

- ① ボルト(M8*20) / ② スプリングワッシャー / ③ ワッシャー / ④ 本製品設置面
⑤ ポール金具 / ⑥ ワッシャー / ⑦ ナット

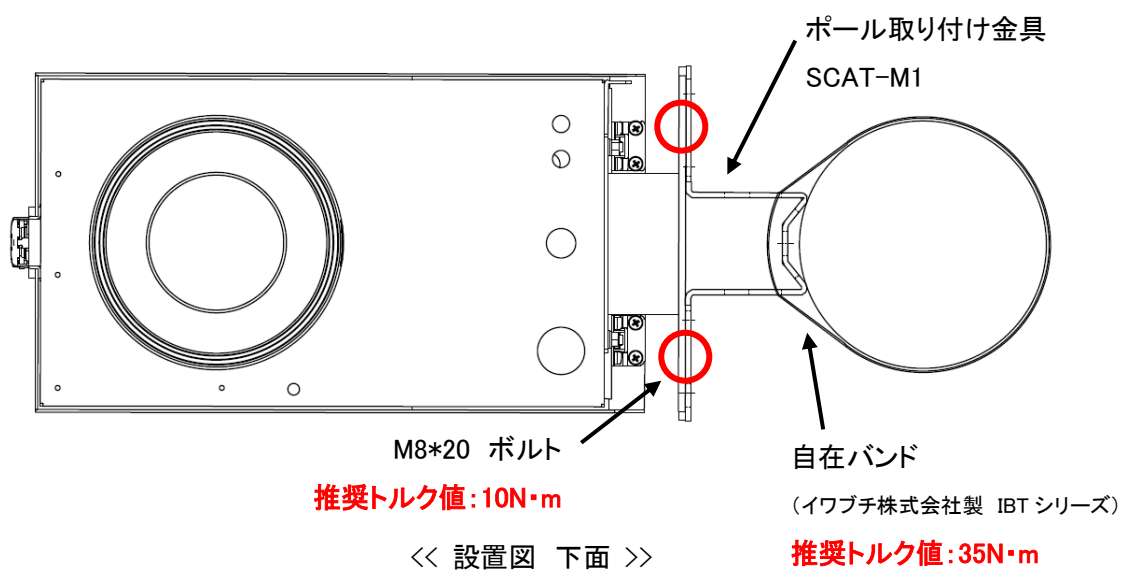


2. 自在バンド(イワブチ株式会社製 IBT シリーズ)をポール取り付け金具に通し、柱に巻きつけて固定します。

※各金具の推奨トルク値は、以下の設置図をご覧ください。

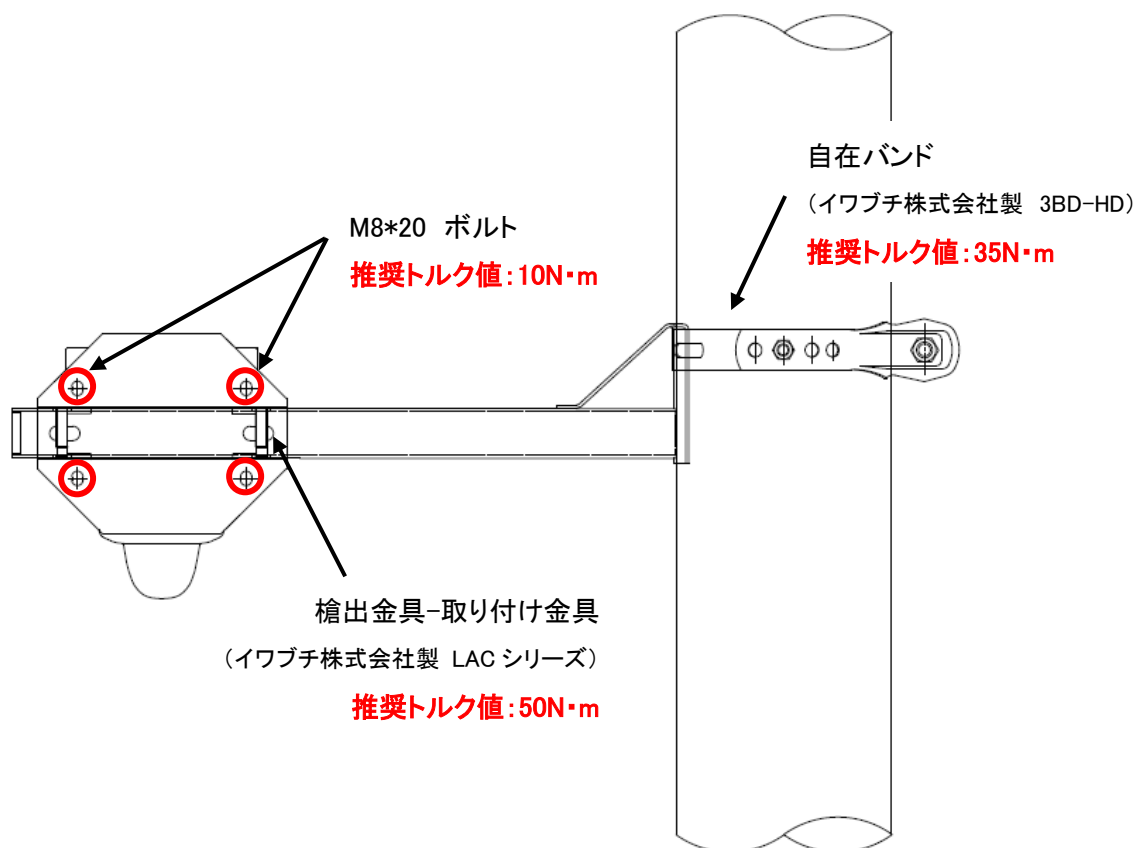


<< 設置図 側面 >>

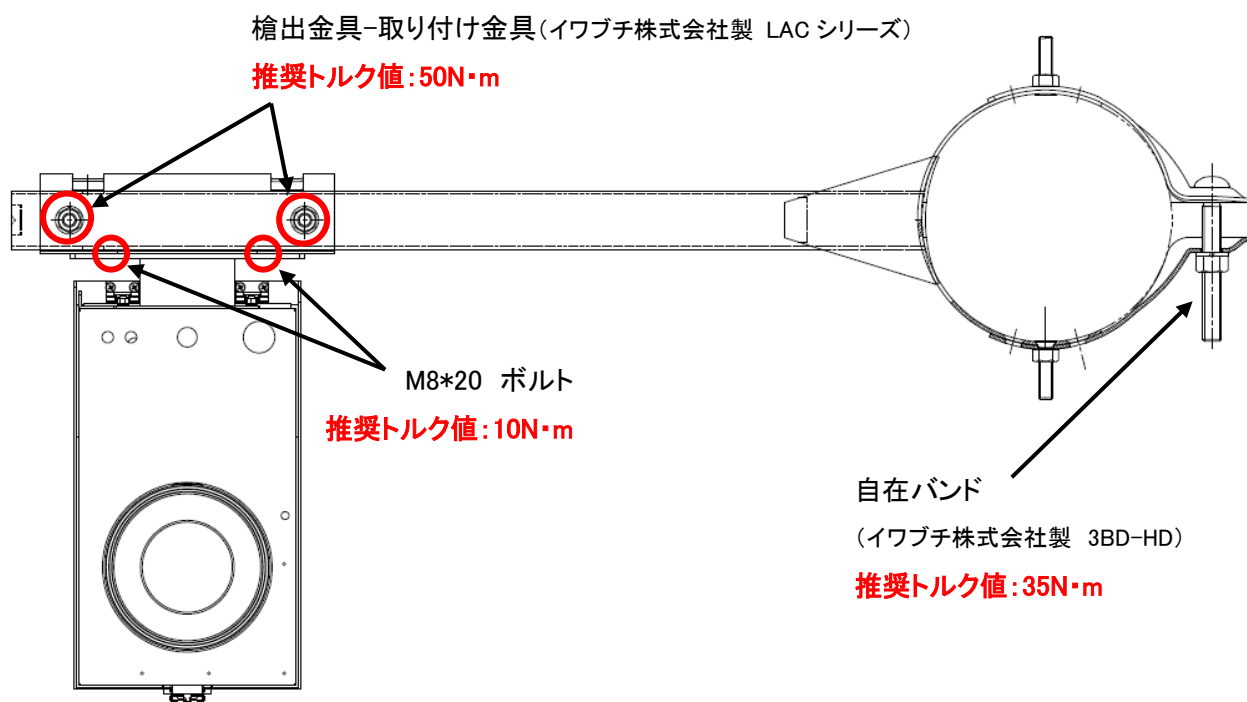


<< 設置図 下面 >>

3. ポール取り付け金具は、檜出金具(イワブチ株式会社製 LAC シリーズ)と組み合わせることが可能です。



<< 設置図 側面 >>



<< 設置図 下面 >>

壁面への取り付け方法

壁面への取り付けには、専用の金具や付属品・指定品をご使用ください。

また、ボルトやバンドを締め付ける際は、焼付き防止のため推奨トルク値をお守りください。

<< 注意 >>

本製品を壁面に取り付ける際は、必ず、平らな面を選んでください。

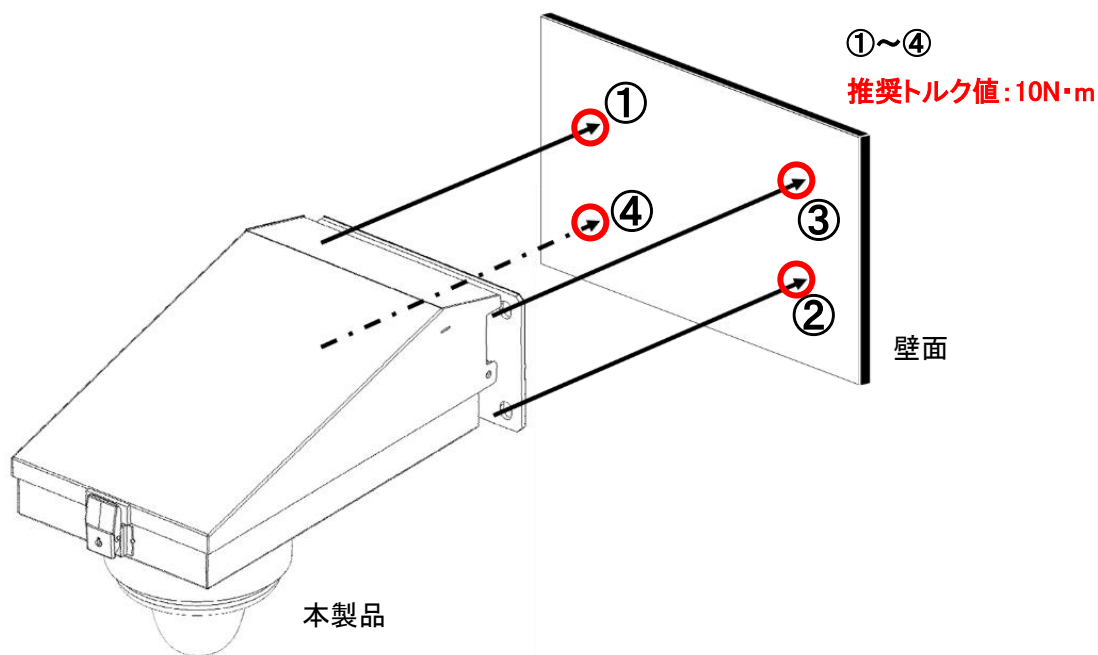
また、取り付け箇所が本製品の重量に耐えられることを確認してください。

取り付け場所が不安定な場合、本製品が落下し、故障やケガに繋がる恐れがあります。

1. 以下の図を参考に、対角順にボルト(M8*20)で本製品を固定します。

※ 取り付け時には、アンカーなどで壁面を補強した上でしっかりと固定してください。

※ また、アンカーは M8*20 ボルトが納まるサイズのものを使用してください。

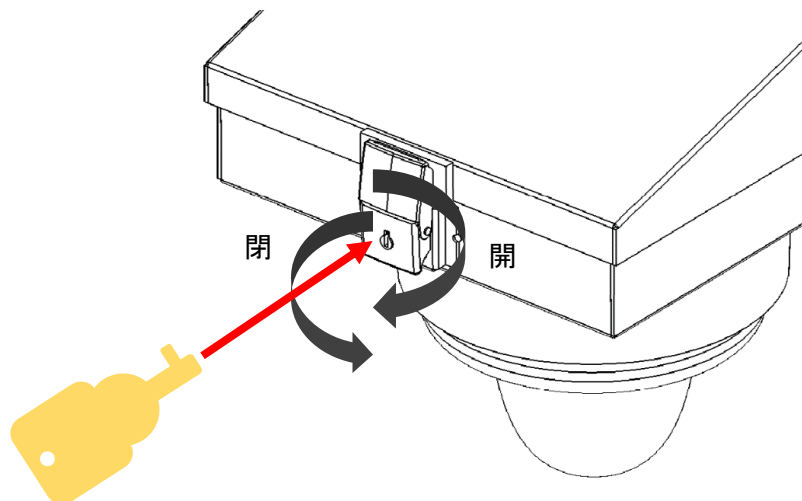


カバーの開閉方法

本製品のカバー開閉には付属の鍵を使用してください。

カバーのロックをかける場合は、左回りへ

カバーのロックを外す場合は、右回りへ 鍵を回してください。



カバーを閉じた後は、必ずロックをしてカバーが開かないことを確認してください。

ロックが不十分だった場合、カバーが開き、雨水などの影響で本製品が故障する恐れがあります。

電源の切り方

本製品をシャットダウンする際は、本製品に連結されているブレーカーを落としてください。

ブレーカーを落とすと、本製品の表示状態 LED ランプが赤・緑両方点灯します。

シャットダウン時の LED の点灯パターンについては、「状態表示 LED の動作パターン(p22)」をご覧ください。

1～3 分程度で LED が消灯します。

LED ランプが消灯したら本製品のシャットダウンは完了です。

GPS アンテナの取り付け方法

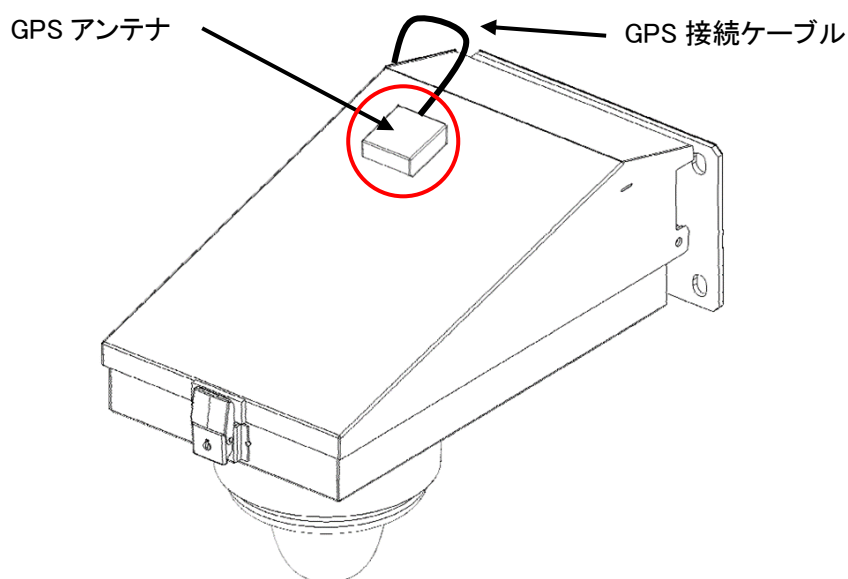
本製品は GPS 時刻同期機能を有し、記録映像の時刻情報を正確に保つことができます。

GPS アンテナは、付属の取り付け用シールを使用して以下の図のように取り付けてください。

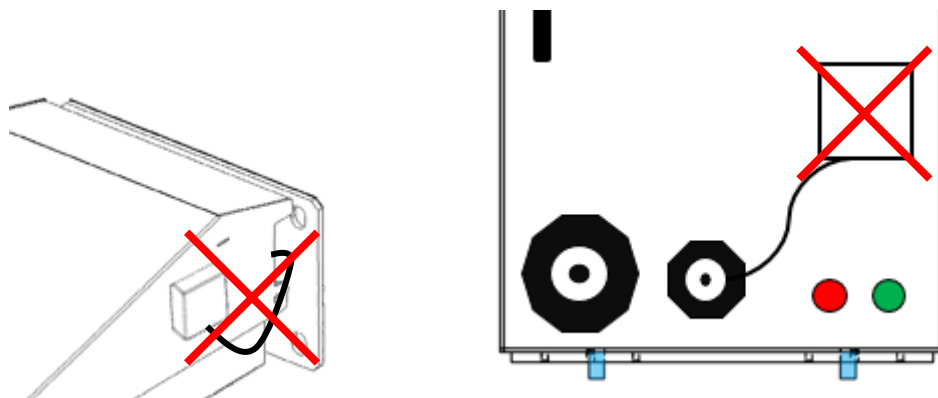
＜＜ 注意 ＞＞

本製品の上蓋を開けた際に GPS 接続ケーブルにテンションが加わらないようにご注意ください。

また、余分なケーブル部分は、撮影の邪魔にならないように PF 管などと束ねて設置してください。



本製品の側面や底面への取り付けは、接続ケーブルの断線や GPS 通信不良の恐れがあるため
ご遠慮ください。



状態表示 LED の動作パターン

本製品に搭載されている LED の表示パターンから、本製品の動作状況を確認することができます。
以下の表を参考に、本製品の動作状況を確認してください。

● 起動時(再起動時)

順番	赤 LED	緑 LED	本製品の動作状況
①	点灯	点灯	電源投入直後(または、再起動開始時)は、両方点灯します。
②	消灯	点灯	システム起動中です。
③	消灯	点滅 (1 秒点灯/1 秒消灯)	起動が完了し、 GPS 同期ができている状態です。
④	消灯	点滅 (1 秒点灯/3 秒消灯)	起動が完了し、 GPS 同期ができていない状態です。

● シャットダウン時

順番	赤 LED	緑 LED	本製品の動作状況
①	点灯	点灯	電源断直後は両方点灯します。 システムシャットダウン中です。
②	消灯	消灯	シャットダウンが完了し、動作が停止している状態です。

● その他の動作パターン

赤 LED	緑 LED	本製品の動作状況
消灯	点滅 (1 秒点灯 / 7 秒消灯)	記録していない状態です。 録画スケジュールの記録時間範囲外など
点灯	消灯	SSD を認識できていないエラー状態です。 3 分後に自動的に再起動します。
点滅 (1 秒点灯/3 秒消灯)	消灯	システムの時刻設定が初期化になっている エラー状態です。 ※内部のボタン電池が消耗している可能性があります。交換メンテナンスが必要です。
点滅 (0.5 秒点灯/0.5 秒消灯)	消灯	カメラの認識に失敗しているエラー状態です。 5 分後に自動的に再起動します。

● その他の動作パターン

赤 LED	緑 LED	本製品の動作状況
点滅 (1 秒点灯/1 秒消灯)	消灯	SSD1 への書き込みエラー状態です。
点滅 (1 秒点灯/1 秒消灯)	点滅 (1 秒点灯/1 秒消灯)	SSD2 への書き込みエラー状態です。 両 LED が同間隔で点滅します。
点滅 (1 秒点灯/1 秒消灯)	点滅 (1 秒点灯/1 秒消灯)	スーパーキャパシタ交換告知状態です。 交換メンテナンスが必要です。 両 LED が交互に点滅します。

カメラの向き調整

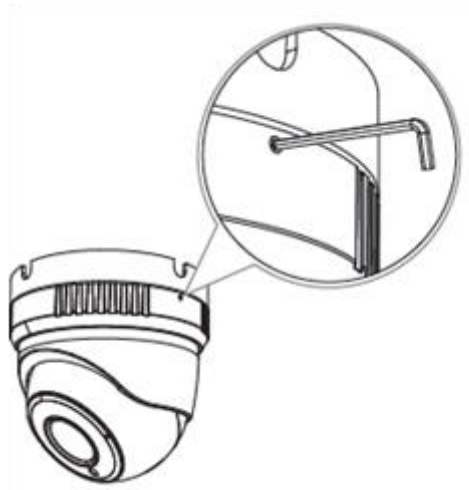
以下の手順で、本製品に接続されているカメラの向きを調整してください。

1. 付属のレンチでカメラの土台の両側 2 か所にある六角ねじを緩めます。

注意！

緩めすぎると六角ねじが抜けて落下します。

緩めすぎないようにご注意ください。

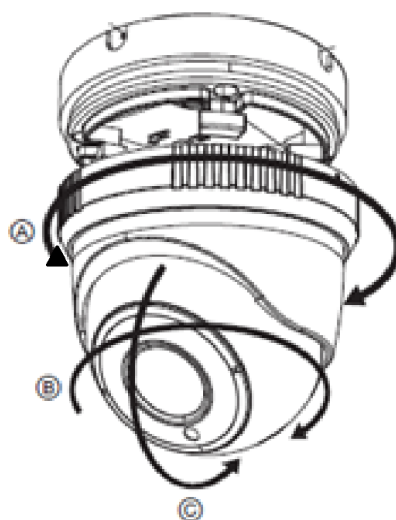


2. A を緩めて、カメラの向き(B・C)を調整してください。

注意！

A を緩めすぎると、土台から外れて落下します。

カメラの向きが動く程度まで緩め、緩めすぎないように
ご注意ください。



本カメラは、電動ズームレンズを搭載しており、自動的にフォーカス調整を行います。
フォーカス調整中は、自動的に絞りが開放状態となります。

フォーカス調整は PC から接続しおこなうことができます。
詳しくは「取扱説明書 -操作・設定編-」をご覧ください。

3. 付属のレンチで六角ねじを回して、A を固定してください。

カメラが落下しないよう、六角ねじをしっかりと回して固定してください。

(締付トルク値: 0.5N・m)



※ カメラの表面が汚れて視認性が悪くなった場合は、やわらかい布などでレンズ表面を軽く拭いて清掃してください。

SSD の取り付け / 取り外し方法

本製品は、記録媒体として SSD を使用しています。（端子名：SATA）

以下の手順で SSD の取り付け / 取り外し を行ってください。

※下記操作は、必ず本製品の電源を OFF にして LED が消灯してからおこなってください。

1. SSD 取り付け台に SSD を斜めに滑り込ませるように奥まで挿し込みます。



2. ゆっくりと取り付け台に納めてください。



取り外し時は、上記と逆の手順で SSD の取り外しを行ってください。

本製品に対応する SSD は下記のものです。

下記以外の SSD を使用された場合、映像の撮り逃しや故障の原因となりかねませんので、必ず下記の SSD を使用してください。

- 専用ストレージ(SSD) 240GB GR-SSD240GB-KB
- 専用ストレージ(SSD) 480GB GR-SSD480GB-KB
- 専用ストレージ(SSD) 960GB GR-SSD960GB-KB

※ SSD を 2 枚使用する場合 (RAID1) は、必ず同じ容量でご使用ください。正常に記録できなくなります。

本製品の仕様

カメラ部 仕様

撮像素子	1/2.8 型 CMOS センサー (SONY)	
解像度	2592x1922 (最大) / 2592x1520 / 2560x1440 / 2304x1296 / 2048x1536 / 1920x1080 / 1280x1024 / 1024x768 / 1280x720 / 704x576 / 704x480 / 640x480 / 640x360 / 352x288 / 352x240 (最小)	
全画素数	2592 * 1944	
映像圧縮方式	H.264 / MJPEG	
フレームレート	1~30FPS	
ビットレートタイプ	CBR / VBR	
レンズ	2.8mm-12mm (F1.4) 電動ズームレンズ (オートフォーカス機能付)	
自動露光調整 (ALC)	○	
撮像角度	ワイド端	水平: 約 95° / 垂直: 約 67°
	テレ端	水平: 約 29° / 垂直: 約 22°
赤外線 投光器	投光距離	約 30m
	投光角度	約 100°
最低被写体照度	カラー: 0.02lx (F1.4、工場出荷時設定) / 0.003lx (F1.4、AGC 最大、スローシャッター最大) モノクロ: 0lx (赤外線投光時)	
電子シャッター	オート、1/30~1/5000 秒	
ワイドダイナミックレンジ (WDR)	OFF、ON	
AGC	OFF、0~36	
フリッカレス	OFF、50Hz、60Hz	
デイ&ナイト	自動、デイ固定、ナイト固定、スケジュール	
ホワイトバランス	手動、自動、オートワイド	
スローシャッター	OFF、x2、x4、x8	
逆光補正	オフ / アダプティブ (自動) / エリア選択	
ノイズ除去	OFF、自動 (低、中、高)、手動 (低、中、高)	
プライバシーマスク	OFF、ON (最大 4 箇所) エリア設定: 四角形ポリゴン	
画像反転	OFF、水平、垂直、回転	

レコーダー部 仕様

カメラ入力	1 系統 (Ethernet)
ストレージ容量	標準 240GB (SSD) / 拡張オプション対応: 480GB、960GB (SSD) ※オプション対応: RAID1 (ミラーリング)
OS	Linux

記録モード	スケジュール記録(0～24 時間設定、曜日設定)
表示 LED	記録中 / GPS 同期 / エラー状態表示(本体・SSD・カメラ)
再生方法	SSD 抜き取り PC で再生、 無線(有線)LAN 接続による PC ビューワ上で再生
無線インターフェース	IEEE802.11a/b/g/n(理論値最大 300Mbps) 2.4/5GHz
無線暗号化	WPA2-PSK-AES
無線セキュリティ	SSID ステルス、MAC アドレスフィルタリング、パスワード
自動時刻同期	○(内蔵 GPS、時刻補正間隔: 毎秒)
データセキュリティ	パスワード保護、記録データ暗号化(AES 128bit)
無停電電源(UPS)機能	バッテリー内蔵(自動シャットダウン/自動復帰)
オプション対応	モバイル回線を利用した遠隔からの画像の閲覧、取得、異常検知 みまもりサービスあんしん君(モバイル回線利用)による異常検知 ミラーリング(RAID1)、ストレージ容量拡張
電源電圧	AC100～240V 50Hz/60Hz
最大消費電力	36W(SSD1 枚の場合)
動作温度/湿度	-20℃～+50℃(起動温度は-10℃～50℃) / 10%～85%(ただし結露なきこと)
外形寸法	200(幅) * 383(奥行) * 277(高さ)mm
質量	約 4kg
材質	アルミニウム、ポリカーボネート、アルミダイキャスト、ステンレス
筐体施錠	○(鍵指定はオプション対応)
防水防塵性能	IP66
耐塩害塗装	○(下塗り・・・ポリエステル樹脂系焼付、中塗り・上塗り・・・フッ素樹脂系 焼付) ※評価は日本冷凍空調工業会規格 JRA9002-1991 に基づいています。
耐風性能	風速 80m ※算出した風圧加重で重心点にて引っ張り試験を行い合格しています。
原産国	日本

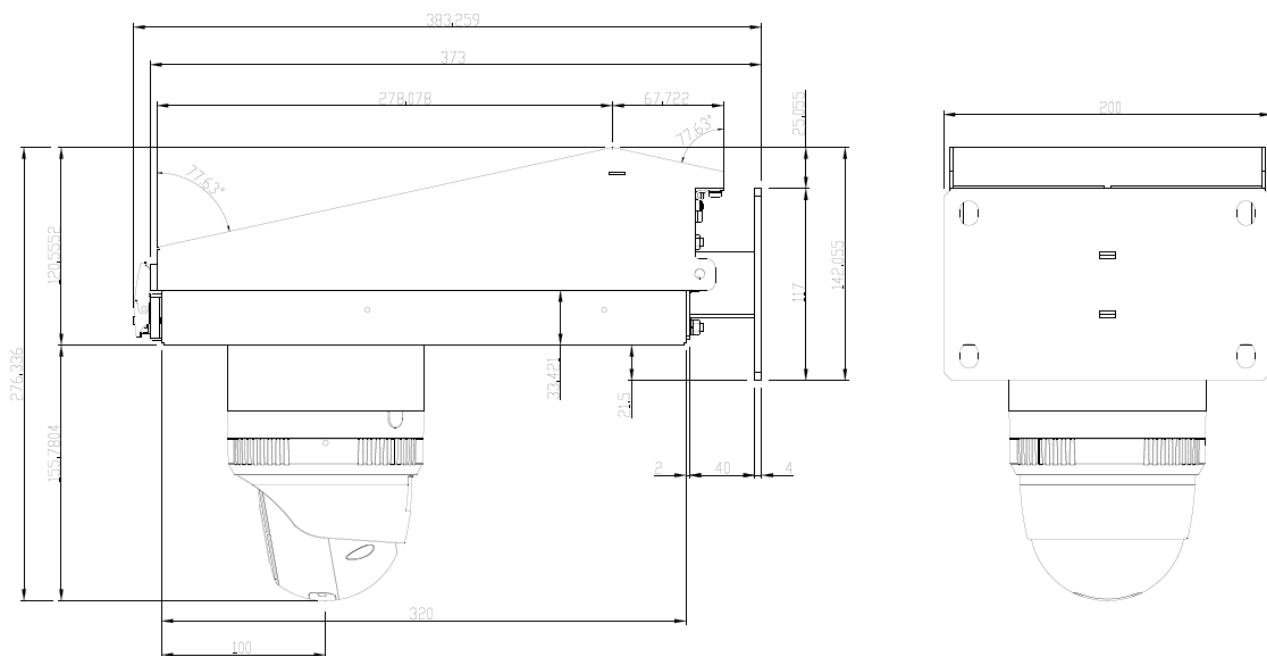
※仕様は改良の為、予告無く変更することがあります。

推奨クライアント PC仕様	動作確認済み OS	Windows11 64bit
	CPU	Intel Core i5 1GHz 以上
	メモリ	4GB 以上
	ディスプレイ解像度	1920 * 1080 以上
	ネットワーク	有線 LAN : 100BASE-T / 1000BASE-T 無線 LAN : 2.4GHz - IEEE802.11 b/g/n 無線 LAN : 5GHz - IEEE802.11 a/n W56 対応

※仕様は改良の為、予告無く変更することがあります。

外形寸法図

GR-N750AS



単位 : [mm]

保証書

品番	GR-N750AS	販売店名
シリアルナンバー(S/N)		
お買い上げ年月日		
保証期間	商品お買い上げ後 1 年間	
会社名		
ご住所		
ご担当者		
電話番号		

※お願い: お買い上げ時に必ずご記入ください。本書は大切に保存してください。再発行は致しません。

<保証規定>

1. 取扱説明書に記載された正常な使用状態で、保証期間中に万一故障を起こした場合、
無償にて修理致します。

販売会社もしくは弊社へ本ページを切り取ってお申し付けください。

<保証条件>

次に該当する故障は保証期間であっても実費にて修理を申し受けます。

1. 取扱説明書にない誤った取扱い、不当な修理・改造を受けた製品の故障。
また故意・不注意による損傷に起因する故障。
2. 災害など不可抗力による損傷。
3. 本書上記項目に必要な事項の記入がない場合。また本書の提示がない場合。

<補修用性能部品の保有期間>

1. 弊社では防犯カメラの補修用性能部品の、製造打切り後 7 年間保有しています。
性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。
ただし、修理不能の場合は後継機器によるユニット交換となる場合があります。

<メンテナンスについて>

1. 防犯・監視用途でご使用の場合、定期的メンテナンス(点検・保守)をお勧め致します。
詳しくはお買い上げ販売店(又は工事店)にご確認ください。